

- 【吸入した場合】 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、速やかに医師の手当を受ける。呼吸が停止している場合には人工呼吸を行い、呼吸困難な場合には酸素吸入を行う。
- 【誤飲した場合】 多量の水又は食塩水を飲ませて吐かせ、直ちに医師の手当を受ける。患者に意識がない場合には、口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。

7. 火災時の措置

【消火方法】 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。又、延焼の恐れのないよう水スプレーで周囲のタンク、建物などの冷却をする。消火作業は風上から行い、場合によっては呼吸保護具を着用する。

【消火剤】 粉末、二酸化炭素、ハロゲン化合物、泡（アルコホーム）が有効である。

8. 漏洩時の措置

- ・ 風下の人を退避させる。漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。付近の着荷源となるものを速やかに取り除く、作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業をしない。
- ・ 少量の場合は、漏洩した液は土砂等で吸着させさせて空容器に回収し、そのあとを多量の水で洗い流す。
- ・ 大量の場合は、漏洩した液は土砂などでその流れを止め、安全な場所に導いた後、液の表面を泡等で覆い、出来るだけ容器に回収する。そのあとは多量の水を用いて洗い流す。
- ・ この場合、河川等に排出されないように注意する。

9. 取扱及び保管上の注意

- 【取扱】
- ・ 吸い込んだり、眼、皮膚、及び、衣類に触れないように、適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業する。
 - ・ 高温物、スパーク、火炎を避け、強酸化剤との接触を避ける。
 - ・ 静電気対策を行い、作業衣、作業靴は導電性のものを用いる。
 - ・ 使いきって捨てること。
 - ・ 換気に注意して、有機ガス用防毒マスク等を着用する。
 - ・ 小児の手の届かないところで取り扱うこと。

- 【保管】
- ・ 直射日光を避け、温度が40℃以上にならない場所に保管すること。
 - ・ 酸化性物質、有機過酸化物など同一場所に置かない。

10. 暴露防止措置

【管理濃度】 —

【許容濃度】	時間荷重平均値		短時間暴露限界値	
	(ppm)	(■/■)	(ppm)	(■/■)
ACGIH	500	1,760	1,000	3,500
OSHA	500	1,800	1,000	3,600

(構成成分の2-メチルペンタンに関する数値)

	時間荷重平均値	短時間暴露限界値
	(ppm) (■/■)	(ppm) (■/■)
ACGIH	50 176	— —
	(構成成分〈微量〉のノルマルヘキサンに関する数値)	
日本産業衛生学会	40 140	
	(ヘキサンに関する数値)	

1.1. 物理／化学的性質

【色調】 無色透明 【臭い】 弱い固有の臭い 【比重】 0.658 (15/4℃) *有効成分液のヘキサン類として 【沸点】 59～61℃ *有効成分液のヘキサン類として
 【融点(凝固点)】 -98℃以下 【水への溶解度】 ごく微量 【揮発性】 高い
 【初留点】 59℃ *有効成分液のヘキサン類として 【エアゾール缶の製品圧力】 4.5 (25℃)

1.2. 危険性情報

化学名	ヘキサン類	エチルアルコール	イソプロピルアルコール	メタノール	LPG(成分中のプロパン)
引火点(℃)	-20	14.0	11.7	11.1	-104.4
発火点(℃)	292	392.0	460	385.0	460～550
爆発限界 下限	1.0	3.3	2.02	6.7	2.2
vol% 上限	7.4	19.0	7.99	36.0	9.5

【安定性・反応性】 安定 【配合禁忌】 強酸化剤との配合を避ける
 【危険を伴う重合反応】 起こらない 【その他】 蒸気密度(空気=1) 2.97 *ヘキサン類

1.3. 有害性情報

	エチルアルコール	イソプロピルアルコール	メタノール	LPG(成分中のプロパン)
	人(経口)LDL0	人(経口)TDL0	人(経口)LDL0	
	1,400 mg/kg	15,710 mg/kg	340 mg/kg	現在のところ確定された有害性の
急性毒性	ラット(経口)LD50	ラット(経口)LD50	ラット(経口)LDL0	情報はない
	13,700 mg/kg	5,840 mg/kg	420mg/kg	*高濃度では酸欠により窒息を起こす
			AmesTestで認めら	現在のところ確定された有害性の
変異原性	情報はありません		れていない	情報はありません
発がん性	情報はありません	認められる事例は無いと報告		情報はありません 情報はない

【ヘキサン類】 急性毒性：ヘキサン類について製造メーカーの試験結果を示す。
 この物質の毒性は低いと推定される。
 LD50(経口) マウス 20～30mg/kg

参考)	LD50 (経口)	ラット	28,710 mg/kg
	LDL0 (腹腔)	ラット	9,100 mg/kg
	LCL0 (吸入)	マウス	120 mg/kg
	TCL0 (吸入)	ラット	10,000 ppm / 7H
	TCL0 (吸入)	ラット	5,000 ppm / 20H
	TCL0 (吸入)	ヒト	180 ppm / 8W

(以上は少量成分ノルマルヘキサンに関するデータ)

刺激性： 眼刺激 ウサギ 10mg マイルド
(以上は少量成分ノルマルヘキサンに関するデータ)

中毒症状： 眼、鼻及び咽頭の粘膜の炎症、頭痛、眠気、目眩、意識喪失
短時間の作用： 5000 ppmで10分間作用を受けると、頭痛及び目眩
が起こったと報告されている。

その他毒性： -

14. 環境影響情報

ヘキサン類 エチルアルコール イソプロピルアルコール メタノール 液化石油ガス

藻類に対しわずかの成長抑制作用がある 非馴化汚泥

15. 廃棄上の注意

- ・ 事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、(処理する場合は条例などに基づいて処理して下さい) 又は知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
- ・ 投棄禁止
- ・ 使いきって捨てること。
- ・ これを含む排水は油水分離、活性汚泥等の処理により清浄にしてからでないと排出してはならない

16. 輸送上の注意

- ・ 容器は温度の上昇を防止する(40℃以下)
- ・ 火気の使用を禁止する。

17. 適用法令

- ・ 労働安全衛生法
- ・ 消防法 危険物第4類第1石油類 *有効成分である液体(主にヘキサン類)
- ・ 毒物及び劇物取締り法 -
- ・ 危険物船舶運送及び貯蔵規則/海洋汚染防止法 引火性液体類、低引火点引火性液体/C類物質
*有効成分である液体(主にヘキサン類)
- ・ 航空法 引火性液体(G-等級2) *有効成分である液体(主にヘキサン類)
- ・ 高圧ガス取締り法 第2条(液化ガス) 一般高圧ガス保安規則第2条(可燃性ガス)
*L.P.G.に関して

・ P R T R 法 該当物質なし

*本MSDSは平成17年1月1日施行省令に対応しております。

18. その他

- 文献：
- 1) TXAPA9 19. 699. 71
 - 2) AEPPAE 143. 223. 29
 - 3) TOXID91. 152. 81
 - 4) NTIS " " DE88-006812
 - 5) AJIMD8 10. 111. 86
 - 6) TXAPA9 55. 501. 80
 - 7) ギュンター・ホンメル編，危険物ハンドブック、第1巻，カード108，シュプリンガー・フェアラー東京（1991）
 - 8) SAX ' S D A N G E R O U S P R O P E R T I E S o f I N D U S T R I A L M A T E R I A L S , E i g h t h E d i t i o n . V . 3 . H E N O O O . P . 1 8 5 9 , R . J . L e w i s . S r . V A N N O S T R A N D R E I N H O L D , N e w Y o r k (1 9 9 2)
 - 9) SAX ' S D A N G E R O U S P R O P E R T I E S o f I N D U S T R I A L M A T E R I A L S , E i g h t h E d i t i o n . V . 3 . I K S 6 0 0 . P . 2 0 2 8 , R . J . L e w i s . S r . V A N N O S T R A N D R E I N H O L D , N e w Y o r k (1 9 9 2)
 - 10) 12093の化学商品： 化学工業日報社発行

記載内容の問い合わせ先 [担当部門] エアゾール製品担当部 TEL : 03-3774-5259

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。

取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願い申し上げます。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。